

令和3年 2月26日

令和2年度経営発達支援計画評価報告書

上毛町商工会 御中

上毛町商工会
経営発達支援計画評価委員会

経営発達支援計画の評価結果について、次のとおり報告します。

項目	商工会 評価	委員会 評価	評価委員会 意見
1 地域の経済動向調査に関すること	B	B	各種資料について、個社事業者の活動への利用支援等の活用が行われていない。
2 経営状況の分析に関すること	A	A	計数目標の達成により「A」評価とする。
3 事業計画策定支援に関すること	A	A	計数目標の達成により「A」評価とする。
4 事業計画策定後の実施支援に関すること	A	B	支援回数等は十分だが、成果が不十分。持続化補助金を事業者の動機付けに活用することを提案する。
5 需要動向調査に関すること	E	E	レモン、柿の生産者との面識を深めて商品をよく理解し事業を進めてはどうか。
6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	E	E	コロナ禍の現状を鑑みると致し方なし。
7 地域経済活性化に資する取組	C	C	・「漏れバケツ理論」の講師がコロナ影響にて参加不可。別テーマに変更し開催中。 ・意見交換先の規模縮小あり、他業態への変更検討はどうか。
8 事業の円滑な実施に向けた支援向上のための取組	C	C	・人事異動に対し、情報共有会議の頻度を上げるべきであった。 ・評価委員会へは現状およびwithコロナを踏まえ、ポイント説明の為のweb会議等を実現すべきであった。
総合評価	C	C	人事異動、期中職員退職および職員の疾患など内部環境および、コロナパンデミックによる外部要因により、不十分な実施となった。商工会評価は数値目標の達成状況に重点を置いているが、今後は、実績を伴った具体的な活動を視野に活動計画を構築してほしい。

各項目を以下に示すA～Eの5段階で評価する。

A: 目標を達成することができた。

B: 目標を概ね達成することができた。

C: 目標を半分程度しか達成することができなかった。

D: 目標をほとんど達成することができなかった。

E: 未実施